

『国際安全保障』特集論文募集のお知らせ

本誌の特集は、通常、依頼論文を中心に構成されますが、2015年3月号では、『国家安全保障戦略』の意義と課題」という特集テーマの下、下記のような主旨で、会員からの投稿を募り、審査を通過した原稿のみで特集を構成することとしました。但し、通常の投稿とは少々異なりますので、ご注意下さい。

特集テーマ：「国家安全保障戦略」の意義と課題（編集主任：石川 卓）

2013年12月、わが国初の「国家安全保障戦略」(NSS)が閣議決定された。これは、1957年の「国防の基本方針」に代わり、今後10年程度にわたって国家安全保障に関する基本方針を示すものと位置づけられている。その行方は定かではないが、さまざまな角度から検討を加えられて然るべきものと言える。本特集では、多様な観点からの評価を通じて、今般のNSSの特徴や意義、課題や限界を浮き彫りにすることを試みる。たとえば、以下のような観点が考えられよう。

- ・どのような経緯を経て策定されたのか
- ・その策定過程において、主要な争点はどのように検討・処理されたのか
- ・安全保障戦略として、いかなる特徴あるいは問題点をもつのか
- ・他国の場合、たとえば米国の「国家安全保障戦略」と、その位置づけや重点に関して、いかなる違いがあるのか
- ・その実施過程において、いかなる課題・限界に直面すると考えられるか
- ・新設の国家安全保障会議は、その主たる運用主体として、いかに評価できるか
- ・諸外国、たとえば中国に、どのように評価され、どのような対応を促すと考えられるのか

もちろん、以上のような観点に限定されるものではないが、NSSに関連させつつ異なる主題を論じるというのではなく、NSSそのものに正面から対峙しようとする論考を募りたい。

本特集への「論文」または「研究ノート」の投稿を希望する会員は、氏名・所属先・連絡先（メールアドレスを含む）、題名および要旨（1500字程度）を記したMSワード・ファイルを、以下の要領で送付して下さい。

締切：2014年5月1日（木）

送付先：editor@is-japan.org および jais@naigai-group.co.jp

（フリーメール・アカウントからのメールは届かないことがありますので、ご注意下さい。）

その他の点は、原則的に本誌「投稿規定」に準ずるものとします。但し、各稿の紙幅については、16,000字以下を予定しています。

応募頂いた方の中から、主題、内容、全体的なバランス等を考え、実際に寄稿頂く方を決定します。その後、2014年10月20日（月）までに完成原稿を提出頂き、審査を通過した原稿を掲載します。どうぞ奮ってご応募下さい。